

【広島市消費者物価指数】

1 平成22年1月の動向

- 広島市総合指数（99.8）は前月比で4か月連続の下落（▲0.2）。前年同月比は10か月連続で下落。
- 生鮮食品を除く総合指数（100.0）は前月比で4か月連続の下落（▲0.5）。前年同月比は10か月連続で下落。
- 食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数（97.9）は前月比で4か月連続の下落（▲0.9）。前年同月比は10か月連続で下落し、比較可能な平成17年以降で最大となった前月と同じ下落幅（▲1.5）となった。

2 総合指数，生鮮食品を除く総合指数，食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総 合 指 数	99.8	▲0.2	▲1.9
生鮮食品を除く総合指数	100.0	▲0.5	▲1.6
食料（酒類を除く）及びエネルギーを除く総合指数	97.9	▲0.9	▲1.5

3 前月からの動き

～食料，光熱・水道が上昇。被服及び履物を中心に下落。～

(1) 10大費目の動き

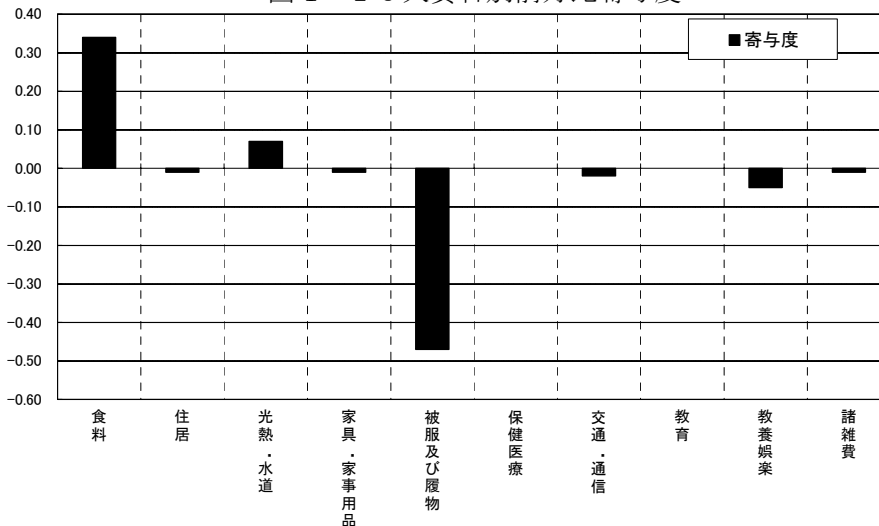
	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指 数	99.8	103.4	100.3	104.2	83.9	98.6	97.5	98.1	106.0	93.1	101.4
前月比 (%)	▲0.2	1.3	0.0	1.0	▲0.5	▲8.5	0.1	▲0.2	0.0	▲0.5	▲0.3
寄与度	▲0.18	0.34	▲0.01	0.07	▲0.01	▲0.47	0.00	▲0.02	0.00	▲0.05	▲0.01

(参考) 主な要因となっている10大費目について、寄与の大きかった中分類項目

被服及び履物 : 洋服 (前月比 ▲14.1%, 寄与度▲0.35) 等

教 養 娯 楽 : 教養娯楽サービス (前月比 ▲1.2%, 寄与度▲0.07) 等

図1 10大費目別前月比寄与度



(注) 寄与度: 物価全体(総合)の上昇(下落)に、各費目がどれだけ影響したかを示したものの。本来、寄与度の合計は、総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
項 目 (主な品目名)	前月比	項 目 (主な品目名)	前月比
野菜・海藻 (ねぎ 等)	12.8%	洋服 (背広服 [冬物] 等)	▲14.1%
果物 (みかん 等)	6.4%	シャツ・セーター類 (婦人セーター [長袖] 等)	▲10.6%
ガス代 (都市ガス代 等)	2.3%	教養娯楽サービス (外国パック旅行 等)	▲1.2%
教養娯楽用品 (ペットフード [ドッグフード] 等)	1.3%	肉類 (牛肉 [国産] 等)	▲1.1%
他の光熱 (灯油)	7.0%	家庭用耐久財 (都市ガス代 等)	▲3.8%

(参考) 寄与の大きかった品目 (上位2位)

上昇：都市ガス代，カーテン 等

下落：背広服 (冬物)，外国パック旅行 等

4 前年同月からの動き

～食料，光熱・水道が主な下落要因で，10か月連続の下落。交通・通信は上昇～

(1) 10大費目の動き

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	▲ 1.9	▲ 2.2	▲ 0.4	▲ 8.7	▲ 9.0	▲ 2.4	▲ 1.4	2.2	0.9	▲ 2.7	▲ 1.6
寄与度	▲ 1.82	▲ 0.58	▲ 0.08	▲ 0.63	▲ 0.29	▲ 0.12	▲ 0.06	0.29	0.04	▲ 0.28	▲ 0.10

(参考) 主な要因となっている10大費目について，寄与の大きかった中分類項目

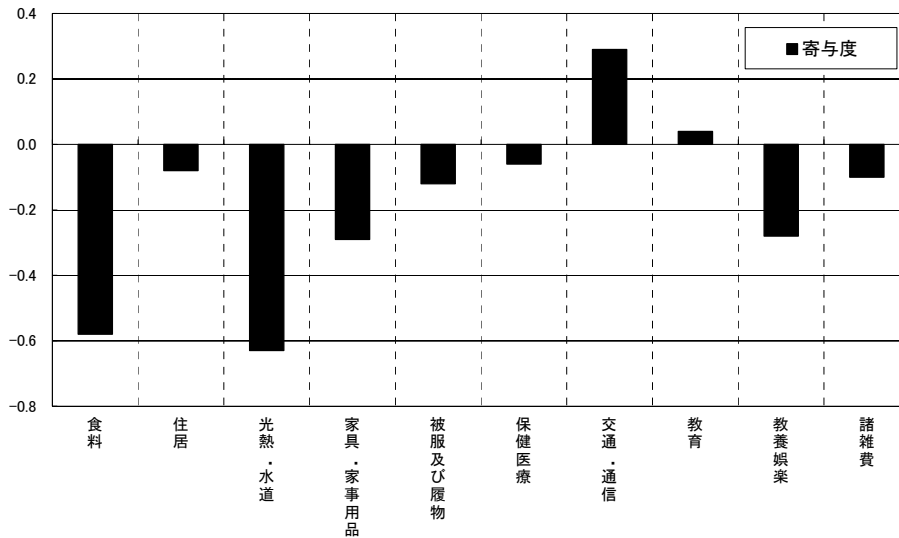
食 料：調理食品 (前年同月比▲3.8%，寄与度▲0.12) 等

光 熱 水 道：ガス代 (前年同月比▲16.4%，寄与度▲0.40)

電気代 (前年同月比▲8.4%，寄与度▲0.26) 等

家具・家事用品：家庭用耐久財 (前年同月比▲16.4%，寄与度▲0.12) 等

図2 10大費目別前年同月比寄与度



(2) 総合指数に対する寄与の大きかった中分類項目 (寄与度順)

上 昇		下 落	
費 目 (主な品目名)	前年同月比	費 目 (主な品目名)	前年同月比
自動車等関係費 (ガソリン 等)	5.5%	ガス代 (都市ガス代 等)	▲16.4%
菓子類 (チョコレート 等)	2.6%	電気代	▲8.4%
履物類 (婦人靴 等)	6.5%	家庭用耐久財 (ルームエアコン 等)	▲16.4%
他の光熱 (灯油)	7.7%	調理食品 (うなぎかば焼き)	▲3.8%
授業料等 (専門学校授業料 等)	0.6%	野菜・海藻 (キャベツ 等)	▲4.3%

(参考) 寄与の大きかった品目 (上位2位)

上昇：ガソリン，婦人スーツ (秋冬物) 等

下落：都市ガス代，電気代 等